






6月は畜産環境月間です

6月は環境問題が発生しやすい時期です。「家畜排せつ物の処理及び利用の促進に関する法律」の管理方法に関する基準を遵守し、環境に配慮した畜産を実現しましょう

管理方法に関する基準

- イ 家畜排せつ物は構造設備に関する基準に適合した管理施設で管理すること 
- ロ 管理施設の定期的な点検を行うこと 
- ハ 管理施設の床、覆い、側壁または槽に破損を確認したときは遅滞なく修繕を行うこと 
- ニ 送風装置等を設置している場合は維持管理を適切に行うこと 
- ホ 家畜排せつ物の年間の発生量、処理方法(譲渡・焼却・浄化处理等)、処理別の数量について 記録・保管を行うこと 



対象となる家畜と頭数

牛・馬	豚	鶏
10頭以上	100頭以上	2000羽以上

お問い合わせやご相談は各市町、広域振興局、家畜保健衛生所まで

京都府丹後家畜保健衛生所
与謝郡与謝野町字下山田616
TEL 0772-43-1125
FAX 0772-43-1124

